

野外食
流しラーメン編

8月に入り函館も連日のように30度近い気温が続くなか、8月11日、今シーズン3回目の流しラーメンを行いました。サ高住建設中ではあります、その横のスペース（正面玄関横）を使い15メートルくらいの流しそうめん台を設置し大盛況で皆さんも沢山召し上がって下さいました。この日は朝からものすごく天気が良かつた事もあり全員に麦わら帽子をかぶってもらいました。しかし、流れてくるラーメンをゲットしつゆに付けて食べるという動作は下向きだし、帽子のつばも大きいので、皆さんの食べている様子がわかりません。麺が流れ始めて5分くらいしたところでハナ子さんの様子を見に帽子を上げると、ハナ子さんの器の中は麺が



天下でも流しラーメンがすすむ皆さん

が山盛りですでにつゆがありません。ラーメンはそうめんより太く箸やフォークで捉えやすいのでそうめんの

3倍くらい取れます。それでは召し上がるスピードも速くなる私

暗い中では周りも足下も全然見えず、常に誰かとぶつかるかも、何か転がってるかも…という事を考えながらの避難訓練。日中とは違うだけに普段から『うかもしない』といふ危険を予測していなければならぬないと改めて思いました。

（人生初、黒髪から茶髪にイメチェンした22歳の介護士・伊藤）



紅白帽をかぶつて見学役の職員です



潮寿荘

平成28年9月13日発行
発行：特別養護老人ホーム 潮寿荘

記事：9月担当潮寿荘職員
編集：潮寿荘だより編集委員
題字：佐々木ハル（91歳）

夜間避難訓練

今年の夏は湿度が高くて嫌になりましたね。皆さまで過ごされていましたか。ここで毎年恒例の夜間避難訓練について書きたいと思います。

今年の夜勤役は高崎さん、山田さん、石岡さん。宿直役は北川さんです。

7時5分、『ジリリリリリー』警報音が鳴り響き、石岡さんが洗濯室に走ります。そこに宿直室から飛び出てきた北川さんが「どうした、石岡さん！」石岡「火事だ！火事です！北川さん！」北川「何だつてうつ？今いくぞー！！」転びそうになりながらホールを駆け抜ける迫真の演技に見学職員大笑い。全ての電気が消えた中、寝ている入居者さんを起こしホールへの誘導が始まります。（今年は夏祭りのやぐらが前庭にあるため、避難場所はホールになりました）

（職場以外で職員を見かけるとストーカーしてくる介護士・佐々木（武））

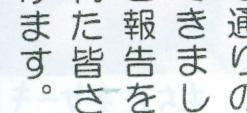
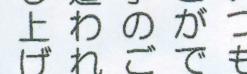
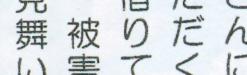
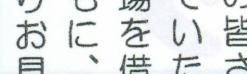
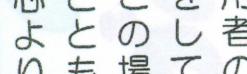
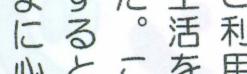
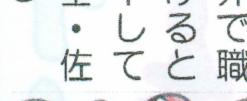
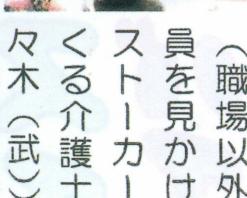


消防署に通報する高崎介護士

高崎介護士「キヨさん、起きますよ、火事です!!」
キヨさん（宮）「なしたの??なんですか」
真剣にやりすぎるあまりマツ子さんをホールとは反対方向へ連れて行こうとする山田さん。

見学している職員笑いながら「山田さん、そっち反対ですよー」

山田介護士「えっ？あ、間違えた」久美子さん「おーい、助けてくれー」北川さんの第一声を聞いて助けを求めていた様子。



お墓参りでの話

8月3日、今年も潮寿荘共同墓碑へお墓参りに行つてきました。

2時半、参加者が3台の車に分乗している時の事。ドンッという音と同時に「あうつ！」という介護士斎藤さんの叫び。背が高い斎藤さん、頭を上のドアに勢いよくぶつけたようでした。それでもナツさんを介助する手は離さず座席に座らせてくれ、私は「大丈夫ですか」と聞きつつ大笑いしてしまいました。すみません。斎藤さん「泣きたいくらい痛かった」と言つていきました。本当にすみませんでしたがまだ2時半。潮寿荘からお墓までは5分。お墓にお坊さんが来る3時まで時間が余つてしまつて、そこでお墓近くのコンビニでみんなでアイスクリームを食べる事にしました。とても暑い日だったので皆さん喜ばれています。お墓に到着し、お坊さんと一緒にお経あげて、クニさんの納骨もしました。



お参りの後は、お楽しみの芋団子。入居者の皆さんをおいしいと話し食べていてましたが、いつもより手が進まず、暑さのせいかなと思って私も味見。□に入れた瞬間、



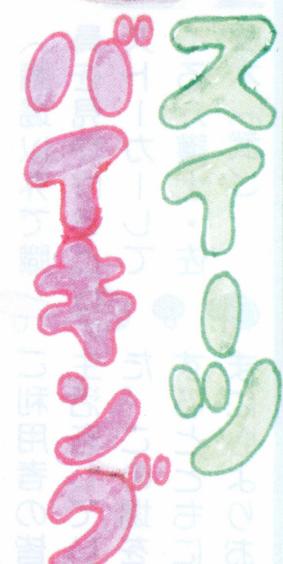
(愛犬(二コちゃん)が増え、2匹の世話で睡眠不足の介護士・臼別)

少しあを感じたひとときでした。かき氷のシロップはいちご、メロン、ブルーハワイがあり、かき氷を何回もおかわりする方や、早く食べ過ぎた頭がキーンとなつた方、かき氷な

行事の一つ。皆さんはお墓に手を合わせ「来年も来ますよ」と言いながら帰莊。

この時期、入居者さんにとつて墓参りはとても大切な行事の一つ。皆さんはお墓に手を合わせ「来年も来ますよ」と言いながら帰莊。

8月10日はスイーツバイキングでした。かき氷の上に白玉、あんこ、もちたまケーキ、チョコファッジ、バニラアイス、パイナップルなど思いに乗せていました。



もちたまケーキ

節子さん(佐)「特にパン(もちたまケーキ)が美味しかった」と笑顔で。ミサヲさん「パン(もちたまケーキ)おいしかったけど少し硬かったようです。おかげいただけますか」

ハルさん笑いながら「凍っている所も頑張って食べた」

(休憩中は携帯を離さない今ドキ介護士・岩船)

栄子さんは食べていたブルーハワイの色が舌や唇に残つていて、その斬新な感じが印象的でした。

入居者の皆さんに行き渡つた所で新な感じが印象的でした。職員もみんなで食べました。職員はピングしていました。個人的にかき氷の上に色々な食べ物が乗つているのを食べたのは『人生初』だったのですが「最近こういう豪華なかき氷が流行つて、外で食べたら800円以上するよ」と介護士の留美子さんが教えてくれました。私はかき氷そのものも今シーズン初で「相変わらず頭がキーンとする」と思つて食べました。このようなスイーツが出るのはすごいと思つたし、潮寿荘は最先端をガンガン進んでいるなと思いました。次は何が出るのかすごく楽しみです♡